

降矢ななは、巧みな絵本の表現で最も注目を集める絵本作家のひとりです。物語にふさわしい多彩な表現、登場人物の魅力的な造形、生き生きとした線とダイナミックな構図や色彩、絵のなかの遊び……作品によってあらゆる表現方法を駆使し、子どもたちが絵本の世界で遊び、夢中になる工夫を凝らしています。本展は、物語に新しい息吹を吹き込む絵本表現の魅力にあふれた作品原画を150点以上展示いたします。原画とともに名作絵本を読む贅沢な時間を、ぜひ親子でお楽しみください。



1. 『めっくらもっくら どおんどん』 1985年/福音館書店
2. 『ともだちや』 1998年/偕成社
3. 『きょだいなきょだいな』 1988年/福音館書店
4. 『まゆとおに』 1989年/福音館書店
5. 『ちよろりんのすてきなセーター』 1986年/福音館書店
6. 『ナミチカおきのこがり』 2010年/童心社
7. 『まゆとプカプカ』 2001年/福音館書店
8. 『はるのひるねうた』 2023年/福音館書店
9. 『やまなば山のモッコたち』 1986年/福音館書店
10. 『いそっぽのおはなし』 2009年/グラフィック社
11. 『ヴォドノークの水の館』 2021年/BL出版
12. 『たびにてよう』 1992年/童心社

第1章



はじまりの絵本 絵本作家 降矢なな誕生

不思議なおばけの世界を描いた『めっくらもっくら どおんどん』、文と絵を手がけた『ちよろりんのすてきなセーター』、コラージュ技法の『きょだいなきょだいな』、デビュー間もない降矢の創意工夫あふれる作品を紹介します。

第2章



旅だち ドゥシャン・カーライとの出会い

恩師ドゥシャン・カーライの絵本と出会い、降矢に転機が訪れます。スロヴァキアに渡る直前の作品『たびにてよう』、スロヴァキアの森を舞台に描く『ナミチカおきのこがり』など、降矢の人生と重なる作品を中心に紹介します。



降矢 なな
NANA FURIYA

1961年東京生まれ。1992年にスロヴァキア共和国のブラチスラヴァ美術大学に留学。画家で絵本作家のドゥシャン・カーライに師事し、石版画とイラストレーションを学ぶ。スロヴァキア在住。代表作に『めっくらもっくら どおんどん』（長谷川摂子作、福音館書店、1985）、『ちよろりんのすてきなセーター』（降矢なな文、福音館書店、1986）、『やまなばのむすめ まゆのおはなし』シリーズ（富安陽子文、福音館書店、1999～）、『おれたち、ともだち!』シリーズ（内田麟太郎作、偕成社、1998～）などがある。

第3章



絵本ができるまで

絵本制作では、文章と絵を違う作家が担当することも多くあります。降矢は、作品を読みこみ想像を膨らませ、世界観や登場人物を形作っていきます。「やまなばのむすめ まゆのおはなし」シリーズや最新作『はるのひるねうた』などを展示します。

第4章



広がる絵本世界

絵本作家としてデビューしてから35年余、降矢はほぼ毎年新作を発表し続けています。「おれたち、ともだち!」シリーズや『どうぶつABCえほん』、『いそっぽのおはなし』など、多彩な絵本表現で描かれた作品を紹介します。



わしは、おたからまんちんともうす
缶バッジととりかえてしんぜる

入場者特典

おたからまんちん



このチラシを持って、
「おたからまんちん」
スタンプを探そう!

※数量限定ですので、ご了承ください。
※お一人さま1日1回まで。

月 日

関連イベント

申込方法 ▶ 電話・FAXにて、イベント名（複数可）と氏名、電話番号を当館までお知らせください。
※定員に達し次第、募集を終了します。※FAXでのお申込みで、定員に達している場合のみ当館からご連絡いたします。

- 1 降矢なな トーク&サイン会 6月24日(土) 14:00-16:00 会場：当館ライブラリーコーナー
◎申込必要 ◎定員100名 ◎参加無料
- 2 おはなし会&絵本フォーラム《絵本の魅力》 8月13日(日) 13:00-16:00 会場：当館ライブラリーコーナー
◎申込必要 ◎定員100名 ◎参加無料 出演：館長 室井滋（俳優・エッセイスト・絵本作家）、土田陽一（射水市大島絵本館副館長）、松崎嗣子（富山市立図書館よきかぜの会）、生田美秋（高志の国文学館）
- 3 富山県の絵本専門士がプロデュース 夏のおはなし会
①赤ちゃん対象 7月23日(日) ②幼児対象 7月29日(土) ③小学生対象 7月30日(日) ④大人対象 8月27日(日)
午の部 10:00-11:00 午後の部 14:00-15:00 会場：当館ライブラリーコーナー ◎申込必要 ◎定員100名 ◎参加無料
- 4 展示担当者によるギャラリートーク（展示解説）
7月8日(土)、8月20日(日)、9月2日(土) 14:00-（30分程度）会場：当館企画展示室 ◎要観覧券/申込不要

高志の国 文学館

KOSHINOKUNI Museum of Literature

〒930-0095 富山県富山市舟橋南町2-22
TEL. 076-431-5492 FAX. 076-431-5490
<https://www.koshibun.jp/>

次回企画展 富山新聞創刊100年記念
「ドナルド・キーン—世界から見た日本文学」(仮称)
2023年9月24日(日)～11月27日(月)



《利用のご案内》

開館時間 9:30～18:00（観覧受付は17:30まで）

※6月24日(土)は10:40開場

休館日 毎週火曜日、8月16日(水) ※8月15日(火)は閉館
観覧料 一般400円(320円)、大学生200円(160円)
前売り・一般320円

▶お求めは高志の国文学館、アーツナビで。
文学館受付にてチケットに引き換えます。

※()内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。
※児童、生徒(小・中学生、高校生など)、各種障害者手帳をお持ちの方は無料。

《交通のご案内》

- JR・あいの風とやま鉄道 富山駅南口から/◎市内電車「富山駅」のりばから大学前または環状線「県庁前」下車、徒歩5分 ◎徒歩15分 ◎コミュニティバスまいどはや(西ルート)「富山中部高校前」下車、徒歩2分
- 富山空港から/◎タクシー 約20分
- 北陸自動車道富山ICから/◎自動車 約20分

